



スクールリポート

▶ 学校教育課
☎23-3679

学校生活の
一コマを
紹介



「登山集会」 団結心が絆を深める

野田小学校

野田小学校では、毎年秋に校区にある「ことぎす山」への登山集会を行っています。今年で44回目になるこの行事は、親も登ったという家庭が多く、小学校時代の共通の話題となっています。標高160メートルほどのこの山は、登りは傾斜がきつく、下りは岩場が多くあって変化に富んでおり、低学年の子どもたちにはなかなか厳しい道のりです。

学校から全行程5キロメートルの道のりを、1グループ10名ほどの縦割り班で、各チェックポイントでクイズに答えながら歩いていきます。登りは、高学年が低学年の子の手を引いたり、下から押し上げたりして励まし合い助け合いながら登ります。山頂からは校区が一望でき、渥美半島の素晴らしい景色が広がっているのを見ることができます。下りには、高さ3メートルほどの岩場をロープを伝って降りるところがあります。1年生はこの日のために学校で練習をして挑みました。

学校に着いた子どもたちは、どの子も笑顔であふれています。子どもたちの絆を深められるこの行事が、これからもずっと続いていくことを願っています。



●縦割り班で協力して山頂に到着



●一人ずつ岩場を降りる



「主体的に考え、活動する子の育成」 アクティブに楽しい学校づくり

赤羽根小学校

赤羽根小学校では、「本気で考え、実践する子の育成」というテーマで、教育活動を行っています。1年生は、秋のおもちゃづくりで保育園児と交流し、2年生は、町探検でのインタビューなどを通して、町のよいところをいっぱい発見しました。3年生は、みんなを笑顔にするために、「赤羽根を



●「赤羽根うどん」をどうぞ!(5年生)



●園児を招いてスマイルサロン(6年生)

花でいっぱいにして」と奮闘しました。国道沿いに、自分たちで考えた花壇を作ったり、市民館などに花を届けたりしました。4年生は、赤羽根の海の魅力を多くの人にPRしようと立ち上がりました。赤羽根の魅力を「しらす、ウミガメ、サーフィン、黒がねの岩」に絞り、そのよさを赤羽根の観光ポスターとしてまとめました。ポスターは、近隣の施設や田原市の東京事務所にも掲示する予定です。5年生は、赤羽根の食材を生かした料理を考え、地域の方々を招いて「うまうまランド」を開催しました。おいしさのあまり、参加してくださった方は満面の笑みでした。6年生は、保育園児やお年寄りに楽しんでもらえるように、スマイルサロンを開催しました。より楽しんでもらうために、相手の立場に立った企画を考えました。

どの学年も、地域の一員としての自覚を持ち、本気になって考え、主体的に活動する姿が見られました。